

千2 サーバルームの遠隔監視

求める技術：⑯

1 課題を抱える業務の内容

当局では今後、執務室の移転等により、サーバルームと担当職員のいる執務室の場所が遠くなることが予想されます。障害ランプの把握遅れや業者作業立会いによる職員の移動が大変になるなどの課題を想定しています。



2 課題の詳細

現在、サーバルームの隣に職員が日中常時待機しているため、職員が定期的に障害ランプを確認しているほか、業者による作業確認も適切に行ってています。

今後もリモートで同等の運用を行えるICT技術を募集します。



3 こんな技術を求めています！

遠隔でリアルタイムの監視及び検知ができるツール

UPS等の周辺装置など、ネットワーク上にない機器のエラーも検知できるツール

想定される技術：多角的なウェブカメラ、エラー時の自動通知ツール

　　コンソール画面の文字も判別可能なテレビ会議ツール

　　ネットワーク温湿度計・アラーム感知計

4 技術の導入により代替が期待される業務

人力による毎日の目視管理

5 事業規模・業務量